

2026年度 早稲田大学 カタールチェア研究プロジェクト 公募要領

1. カタールチェアプロジェクトの目的

カタールチェアプロジェクトでは、イスラーム地域研究の分野における知識の深化と質の高い研究の推進を目的としており、芸術、言語、文学、文化、宗教、歴史、政治、経済、国際関係、エネルギー、環境、科学技術など、イスラーム世界に関連する幅広い分野の学際的かつ革新的な研究を推進します。

また、世界各国の主要な大学、研究機関、シンクタンクとの学術的パートナーシップを構築・維持し、共同研究プロジェクトの推進や、講演会、ワークショップ、セミナー、シンポジウム、国際会議などの開催を通じて学術交流を行います。

さらに、日本とイスラーム世界の学術・文化交流を促進し、イスラーム世界について深い理解を持つ次世代の研究者育成を目指します。また、研究成果は、学術出版や社会連携活動を通じて広く発信します。

2. 研究プロジェクト

上記の目的を達成するため、研究プロジェクトを募集します。

- ・研究費： **研究代表者につき最大 400 万円。**
- ・期待される成果： 学術出版物や研究発信活動などの成果。
- ・研究対象： イスラーム世界に関する多様な学問分野の研究を歓迎します。
- ・遵守事項： 早稲田大学の学内規程および「**早稲田大学研究費執行マニュアル**」を遵守してください。

3. 採択予定件数

8 件程度。

4. 応募資格

以下の条件をすべて満たすこと。

A. 研究テーマ

イスラーム地域研究に関連する広範なテーマ（芸術、言語、文学、文化、宗教、歴史、政治、経済、国際関係、エネルギー、環境、科学技術など）。

B. 申請者の資格

早稲田大学において、以下いずれかの資格の者。

- ・専任教員（教授、准教授、専任講師）
- ・テニユアトラック教員（教授、准教授、講師）
- ・任期付教員（教授、准教授、講師）
- ・2026 年度にカタールチェアプロジェクトによって雇用されている教員または研究員

C. 他の資金との併用

他の研究費を受給している場合でも応募可能です。

D. 資格の喪失

研究期間中に研究代表者が早稲田大学を退職する場合、プロジェクトは終了となります。その場合は、退職までに実施された内容を含む研究成果報告書を提出いただきます。

5. 応募要件

申請には以下の情報を含めてください。

- ・予算案の詳細（**研究代表者あたり最大 400 万円**）。
- ・プロジェクトに関連する過去の研究業績。
- ・期待される研究成果、アウトリーチ活動、および社会的なインパクト。
- ・同一または関連する研究テーマにおける外部資金（科研費など）の受給状況

6. 研究期間

2027 年 3 月 31 日（2026 年度末）まで。

※2027 年度も継続を希望する場合は、2027 年度公募時にあらためて申請を行う必要があります。

7. 重複申請

複数のプロジェクトを申請することは可能ですが、研究代表者 1 名あたりの総配分額は 400 万円を超えることはできません。また、採択されたプロジェクト間での資金移動は認められません。

8. 応募手続き

1. カタールチェアプロジェクトの HP から申請書をダウンロードしてください（申請書は英語のみ）。

<https://www.waseda.jp/inst/qatarchair/>

2. 必要事項を記入し、以下の申請フォームから提出してください。

<https://my.waseda.jp/application/noauth/application-detail-noauth?param=eHiMs4KzJGgV9B1nPomr3g>

9. 応募締切

2026 年 5 月 11 日 23:59 (日本時間)

10. 選考プロセス

以下の基準に基づき選考します。

- ・研究課題の学術的重要性
- ・研究方法の妥当性
- ・研究遂行能力及び研究環境の適切性
- ・研究プロジェクトの国際性
- ・研究経費の妥当性
- ・カタールチェアの目的との関連性、期待される研究成果および社会的インパクト

選考は、**カタールチェア運営ワーキンググループ**が組織する審査委員会が行い、**GRC カタールチェア部会**が採択プロジェクトを決定します。なお、要件を満たさない申請や不備のある申請は審査対象外となります。

11. 選考結果の通知

2026 年 6 月中にメールで通知します。

12. 採択者の義務

(1) 研究成果報告書

2027年4月までに、カタールチェア運営ワーキンググループ宛に**研究成果報告書（英文）**を提出すること。なお、フォーマットは**2026年12月頃を目途に**研究代表者に送付する予定です。

(2) 出版物における謝辞

本研究プロジェクトを原資として出版する場合には、以下のとおり謝辞を記載ください。
“The research for this article/chapter/book* was funded by the Chair of the State of Qatar for Islamic Area Studies at Waseda University.”
（*出版物の種類に応じて選択）

(3) 研究費の使途

- ・学会参加費
- ・出張招聘費
- ・シンポジウム開催費
- ・学術出版費
- ・人件費・謝金
- ・その他

なお、パソコン、スキャナー、カメラ等の備品購入はできません。また、研究費の支出については、早稲田大学の学内規程および「**早稲田大学研究費執行マニュアル**」を遵守してください。

(4) 研究プロジェクトの辞退

やむを得ない理由で研究プロジェクト辞退する場合は、事務局まで申請してください。

(5) 研究プロジェクトの中断

産休・育休や病気等で中断・再開する場合には、事務局まで申請してください。

(6) 未使用の研究費の返還

未使用の研究費については、返還いただきます。
なお、研究費の翌年度への繰り越しは認められません。

(7) 研究費の不正使用

研究費の不正使用や学術的および社会的規範に反する行為があったとGRCカタールチェア部会が判断した場合、採択を取り消し、研究費の一部あるいは全部を返還いただきます。

13. 守秘義務および個人情報

申請者から取得した個人情報は、申請書類の審査およびプロジェクト運営の目的のみに使用されます。公平性を確保し、知的財産を保護するため、審査員は審査の過程で得たすべての情報について守秘義務を負います。本プロジェクト研究で得られた知的財産の取り扱いについては、大学の規程に従います。

14. 問合せ先

本研究プロジェクトについては、qatar-chair-project@list.waseda.jp までお問合せください。

以上